

令和2年度 HIV感染症研修会プログラム (案)

開催日：令和2年11月2日(月)～3日(火/祝)

場所：国立病院機構大阪医療センター 緊急災害医療棟 2階研修室/3階講堂

第1日 令和2年11月2日(月)	第2日 令和2年11月3日(火/祝)
受付 12:30-13:00(30分)	受付 8:40-9:00(20分)
13:00-13:05(5分) 研修会説明・諸注意	⑦ 9:00-9:45(45分) 「日和見感染症(PCP)」 国立病院機構大阪医療センター エイズ先端医療研究部 HIV感染制御室長 渡邊大
13:05-13:15(10分) 「開会挨拶」 国立病院機構大阪医療センター 院長 是恒之宏	⑧ 9:45-10:30(45分) 「免疫再構築症候群」 国立病院機構大阪医療センター 感染症内科 科長 上平朝子
① 13:15-14:00(45分) 「疫学と抗HIV治療ガイドライン」 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター長 白阪琢磨	休憩 10:30-10:40(10分)
② 14:00-14:45(45分) 「HIV感染症の診断」 国立病院機構大阪医療センター エイズ先端医療研究部 HIV感染制御室長 渡邊大	⑨ 10:40-11:55(75分) 「症例検討(他職種との連携)」 HIV看護コーディネーター 中瀆智子 医療福祉相談室 医療社会事業専門員 岡本学 薬剤部 薬剤師 中内崇夫 臨床心理室 心理療法士 西川歩美
休憩 14:45-14:55(10分)	休憩 11:55-13:00(65分)
③ 14:55-15:40(45分) 「抗HIV薬の特徴と薬剤師の役割」 国立病院機構大阪医療センター 薬剤部 主任薬剤師 櫛田宏幸	⑩ 13:00-13:30(30分) 「針刺し暴露後対策」 国立病院機構大阪医療センター 感染症内科 科長 上平朝子
④ 15:40-16:25(45分) ディスカッション「抗HIV療法の実際」 国立病院機構大阪医療センター エイズ先端医療研究部 HIV感染制御室長 渡邊大 薬剤部 研究教育主任 矢倉裕輝	⑪ 13:30-14:15(45分) 「外来・病棟看護と療養支援」 国立病院機構大阪医療センター HIV看護コーディネーター 中瀆智子
休憩 16:25-16:35(10分)	休憩 14:15-14:25(10分)
⑤ 16:35-17:20(45分) 「血友病診療・凝固因子製剤の使い方」 国立病院機構大阪医療センター 感染症内科 医長 西田恭治	⑫ 14:25-15:10(45分) 「HIVとカウンセリング」 国立病院機構大阪医療センター 臨床心理室 主任心理療法士 安尾利彦
⑥ 17:20-18:05(45分) 「HIV感染者に対するソーシャルワーク」 国立病院機構大阪医療センター 医療福祉相談室 医療社会事業専門員 岡本学	休憩 15:10-15:20(10分)
	⑬ 15:20-16:20(60分) 「薬害エイズと医療体制」 特定非営利活動法人 ネットワーク医療と人権<MERS> 理事 花井十伍 氏
	16:20-16:30(10分) 修了証授与・アンケート回答
	16:30-16:40(10分) 「閉会挨拶」 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター長 白阪琢磨

《交通アクセス》

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

(〒540-0006 大阪市中央区法円坂2-1-14)



- ・大阪市営地下鉄 谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 11番出口すぐ
- ・大阪市バス「国立病院大阪医療センター」下車

敷地案内図 (研修会場: 緊急災害医療棟 2階 研修室・3階 講堂)

